

短い期間で切れた LED 照明の不具合の原因を分析・報告するサービスを開始

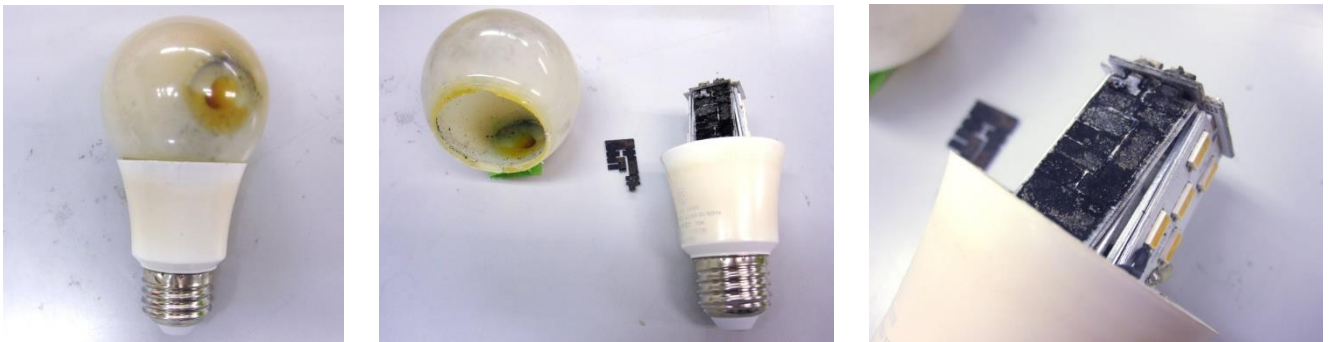
LED 照明メーカー(株)サンエスオプテック. は、無料新サービス「故障 LED 解析.com」を開始します

株式会社サンエスオプテック.(所在地:東京都中央区銀座 8-19-3-7F 代表取締役:伴貴雅)は、2018年10月より、設計寿命より短い期間で点灯不良を起こした LED 照明の不具合の原因を無料で分析・報告する新サービス「故障 LED 解析.com」を開始します。



「故障 LED 解析.com」とは、メーカー・形式は問わず、カタログ記載の 40,000 時間といった設計寿命内にも関わらず点灯しない・ちらつきがある・変色があるなど故障してしまった LED 照明を申込書とともに弊社にご送付いただくだけで、原因分析を行い、解析結果のご報告を無料で行うサービスです。また、同名 WEB サイト上でも事例として一部公開予定をしています。

当サービスは LED 照明ユーザーの「なぜこんなに早く切れたのか」という疑問を解消し、LED 照明について正しい知識をお持ちいただき、LED 照明のさらなる健全な普及につなげることを目的としています。



(例)不点灯になった中国製の電球形 LED 照明。カバーが変色している。分解すると、LED 素子の不良による発火・焼損が確認できた。

1 申込書に記入



サービスの流れ

2 申込書とLED製品を送る



3 プロが解析



4 レポートでご報告



<背景>

「10年もつ」というフレーズで LED 照明が普及し始めてからほぼ 10 年が経過しました。10 年間で LED 照明業界は日進月歩、技術的な進化により大幅に成長してきました。ところが現在でもインターネット上で「LED 切れた」と検索すると実際に 10 年も経たないうちに LED 照明が切れてしまったという声が数多く見られます。

従来の蛍光灯などよりも高価な LED 照明が、思っていたよりも早く切れてしまった原因が分からないままでは、次にまた LED 照明を購入しても同じことの繰り返しになり、やがて LED 照明全体への信頼が失われるということになりかねません。

「水俣条約」や水銀を含む廃棄物の規制強化や省エネルギー化への取り組みにより国を挙げて照明のLED化が推奨されています。蛍光灯や水銀灯がその役割を終えようとしている今、安心してLED照明をお使いいただくために、より正しい製品選びや適正な使用方法を知っていただく必要があります。

LED照明はパソコンやスマートフォンなどと同じ精密機器です。従来の電球・蛍光灯・水銀灯などと同じ使用方法では適切でないことが多くあります。また、生産国によっても品質に大きな差があります。弊社はLED照明のメーカーとして、故障したLED照明の原因を解析することを通じ、LED化への過渡期にあたるこの時期に、LED照明の現状を分析するとともに、正しい知識を広め、LED照明の健全な普及を目指します。

報告レポート(例)

故障LED解析レポート

お客様申告内容	
使用場所	マンションのエントランスの植え込み
使用期間	2018年1月～2018年6月
環境温度	屋外 約0～40℃ (屋外のため空調なし)

解析結果	
メーカー	〇〇〇〇株式会社
型番	ランプ: LDR5L-W/75W(ビームランプ型LEDランプ) 器具: NL84013B(屋外用スポットライト)
解説	<p>状態: 不点灯 原因: 器具パッキンの劣化による浸水</p> <p>当該LEDビームランプはナショナル(現Panasonic)製屋外用スポットライトに装着されており、スポットライトは植え込みから上向きに設置されエントランス壁を照らしています。(写真1)上向きのため雨水が器具内に入りますが、口金部分はパッキンで防水されているため、通常、問題は発生しません。</p> <p>今回の不具合はパッキンの隙間から雨水が入り込み、口金部分が浸水し、LEDランプ内部に水が入ったため故障したものと判明しました。(写真2,写真3)パッキンの劣化が原因と考えられます。当該器具は2006年に製造中止されており、交換用のパッキンも現在入手できません。今回の不点灯は器具側の不具合によるもので、LEDランプに起因するものではありません。</p> <p>交換用パッキンが無く、また口金部電極が浸水により錆びており このまま使い続けるのは危険ですので器具ごとの交換をお勧めします。</p> <div style="font-size: small;"> <ul style="list-style-type: none"> ● ランプ点灯時に点灯する表示灯スイッチ(オンドカスイッチ)に接点と表示灯が暗くなり、点灯しないことがあります。 ● ランプ動作温度が0～40℃の範囲で使用してください。 ● 密閉形または密閉に近い器具では湿度上昇が大きくなり、寿命が短くなるので使用しないでください。 ● ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯します。雑音が入ることがありますのでご注意ください。 ● 屋外型LEDランプを使用した場合(テレビやエアコンなど)の近くで点灯します。LEDランプが動作することがあります。 ● 高圧電圧で使用しないでください。 ● ランプを長時間点灯するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。 ● 外観などの仕様は予告なく変更することがあります。 ● LED素子には光熱、熱伝導にラックがあるため、同じ品名の器具でも光熱、熱伝導が異なることがあります。 ● 他メーカーのビームランプ専用器具では、形状的に適合しない場合があります。事前に適合性を確認してください。 ● 器具側や素子側の故障や劣化、使用環境(湿度や温度)の急激な変化による故障の原因は、本製品のLEDランプ専用器具で使用していただくことで減少します。器具側の故障や劣化は、器具側のLEDランプ専用器具を使用してください。 </div>



写真1
NL84013B LDR5L-W/75W



写真2
口金部分が浸水



写真3
ランプ内部に浸水

株式会社サンエスオプテック

お問い合わせ先

株式会社サンエスオプテック 御崎(ミサキ)
 TEL: 0120-216-717
 MAIL: led-failure@3s-optech.com
 URL: https://led-failure/3s-optech.com

当リリースに関するお問い合わせ先

株式会社サンエスオプテック 御崎(ミサキ)
 TEL: 0120-216-717
 Phone: 080-4331-0231
 MAIL: press-info@3s-optech.com